

FUJITSU Software  
ServerView Infrastructure Manager V2.0  
用語集

第 3.0 版 2017 年 2 月


CA92344-1394-03  
富士通株式会社

Copyright 2017 FUJITSU LIMITED

変 更 履 歴

| 版数  | 変更日     | 変更箇所                               | 変更内容                                     |
|-----|---------|------------------------------------|--|
| 1.0 | 2016年9月 | —                                  | 新規作成                                     |
| 2.0 | 2017年1月 | ISM2.0.0.c パッチ<br>適用による用語追<br>加・修正 | No.7 「イベントログ」追加<br>No.11 「オンラインアップデート」追加 |
| 3.0 | 2017年2月 | ISM2.0.0.d パッチ<br>適用による画像修正        | N.15 「グローバルナビゲーションメニュー」                  |

| No. | 用語                                | 意味  |
|-----|-----------------------------------|---|
| 1   | ServerView Infrastructure Manager | 本製品です。略称は ISM と記載します。   |
| 2   | ISM-VA                            | 本製品は仮想アプライアンス形態で提供されます。本書は、本製品の機能を含んだ仮想アプライアンスを ISM-VA と記載します。  |
| 3   | アカウント                             | アカウントとはコンピュータの利用者を識別するための標識となる文字列のことです。ISM では ISM にログインするユーザーアカウントとノードのアカウントを扱いません。   |
| 4   | アラーム                              | ノードから通知されたイベントや、ノードに対する通知情報、および SNMP トラップの発生を総称してアラームと呼びます。ISM が検出したアラームは、以下の画面で表示させることができます。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・[イベント] - [運用ログ]画面</li> <li>・[ログ] - [SNMPトラップ]画面</li> </ul> アラームは情報の重大度に応じて Error , Warning , Info に分類しています。ISM はアラームを検出したときのアクションを、アラーム設定として指定することができます。 |
| 5   | アラームステータス                         | アラームステータスは、ノードごとに ISM がアラームを検出したことを示します。つまり、該当ノードにアラームが 1 件以上発生したことを意味します。<br>アラームステータスはアラーム解除の操作により、アラームを確認したものとして消去されます。  |
| 6   | イベント<br>(ISM ログ)                  | イベントとは、ノードおよび ISM 管理サーバに発生したすべての事象を指します。イベントは運用ログと監査ログに分類して管理します。   |
| 7   | イベントログ                            | ノードログ表示する際に出力されるログの種類のひとつ。イベント系ログ   |
| 8   | インフラ                              | 情報システムを構成する ICT 機器(サーバ、ストレージ、スイッチ)およびサーバ OS/ハイパーバイザーです。   |
| 9   | ウィジェット                            | ダッシュボードに表示する各部品をウィジェットと呼びます。<br>それぞれのウィジェットは表示する内容が異なりますので、必要に応じてダッシュボードに配置してください。  |
| 10  | 運用ログ                              | 次のイベントを ISM が検出した際に運用ログとして記録します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・ノードが持つ正常・異常の状態変化</li> <li>・ノードから取得した温度、消費電力、FAN 回転数、リソースの使用率、ディスク転送速度、ネットワーク通信量が ISM に設定した正常範囲外となった</li> <li>・タスクの開始、終了</li> <li>・ISM の起動、停止、異常発生</li> <li>・ノードや管理サーバに対する設定や操作の記録</li> </ul>                          |
| 11  | Online アップデート                     | ノードの電源がオンの状態 (PCI カードの場合は搭載されているサーバの電源がオンの状態)で行うファームウェアアップデートです。  |
| 12  | 監査ログ                              | 次のイベントを ISM が検出した際に監査ログとして記録します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーザーのログイン、ログアウト、ログイン失敗</li> <li>・不正な URI アクセス</li> <li>・ISM の起動、停止、異常発生</li> </ul>  |

|    |                  |   |
|----|------------------|---|
|    |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノードや管理サーバに対する設定や操作の記録</li> </ul> <p>監査ログは、ISM 管理者のみ閲覧することができます。</p>   |
| 13 | 管理サーバ            | ISM-VA が動作する仮想マシンを管理サーバと呼びます。   |
| 14 | 管理端末             | ISM を操作するためのパソコン、タブレットです。   |
| 15 | グローバルナビゲーションメニュー | ISM の各画面上部に表示されるトップメニューです。<br> <p>グローバルナビゲーションメニュー</p>  |
| 16 | 更新ボタン            | 更新ボタンは画面を更新するためのボタンです。ISM は基本的には画面を自動更新しません。  |
| 17 | 3D ビュー           | フロア内に配置されたラックとラック内のノードを 3 次元表示し、ステータスや吸気温度、消費電力を俯瞰して監視できます。   |
| 18 | 操作ログ             | ノードログ表示する際に出力されるログの種類のひとつ。操作系ログ   |
| 19 | セキュリティログ         | ノードログ表示する際に出力されるログの種類のひとつ。セキュリティ系ログ   |
| 20 | ダッシュボード          | ノードの状態などの概要をまとめて表示することができる画面です。さまざまな目的のウィジェットを必要に応じて選択して表示することができます。  |
| 21 | タスク              | <p>タスクは ISM が実行する処理のうち、時間がかかる処理を指しています。タスクの処理状態を「タスク画面」に表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファームウェアのインポート</li> <li>・ファームウェアのアップデート</li> <li>・OS インストールメディアのインポート</li> <li>・プロファイルの適用処理</li> <li>・ノードログの収集</li> </ul> |
| 22 | ネットワークマップ        | ネットワークを管理する画面です。ノード間のネットワーク接続状態の表示、ポートの設定情報の確認などを行います。  |
| 23 | ノード              | ISM が管理対象とする ICT 機器およびファシリティ機器をノードと呼びます。ノードには以下の種類があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・サーバ</li> <li>・ストレージ</li> <li>・スイッチ</li> </ul>  |
| 24 | ノードグループ          | ノードの管理単位です。業務、部門等の単位でノードをグループ化できます。ISM は管理対象のノードをグルーピングして管理することができます。ノードグループはユーザーグループと対応付けして管理します。  |
| 25 | ノードログ            | ノードログはノードが有しているログ情報(保管ログ参照)を指定した条件で表示したものです。  |
| 26 | ノードステータス         | 実際にノードから取得した状態をあらわしています。  |
| 27 | フロアビュー           | フロア内のラック配置位置をイメージ表示する画像です。フロア内に配置されたラック内のノードのステータスを俯瞰して監視できます。  |
| 28 | プロファイル           | <p>プロファイルはノードに設定値を一括設定する目的で、設定値をひとまとまりのデータに集約したものです。</p> <p>ISM がノードに対する設定を行うには、プロファイルを作成し適用する手順を踏みます。</p>  |

|    |          |   |
|----|----------|---|
|    |          | プロファイルを通してノードのハードウェア設定および OS のインストールができません。   |
| 29 | 保管ログ     | ノードのログ情報を収集し ISM に取り込んだ状態を保管ログと呼びます。ノードは以下のログ情報を有しています。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・ハードウェアログ</li> <li>・オペレーティングシステムログ</li> <li>・ServerView Suite ログ</li> </ul>   |
| 30 | ポリシー     | ポリシーはプロファイルの設定を補助するため仕掛けです。複数のプロファイルの同一の設定項目を同一の値に指定するために使用します。   |
| 31 | ポリシーグループ | プロファイルグループ/ポリシーグループ<br>多数のプロファイルおよびポリシーの管理を容易にするため、プロファイル、ポリシーはそれぞれ階層構造を持つ任意のグループを作成した上で、特定のグループ内に作成します。<br>任意に作成するグループの他、デフォルト状態で作成されているグループも存在します。  |
| 32 | ユーザーグループ | ISM を利用するユーザーの管理単位です。業務、部門等の単位でユーザーをグループ化できます。  |
| 33 | ユーザーロール  | ISM に対する操作権限です。ユーザーグループ(本用語集 No.32)に割り当てます。   |
| 34 | ラックビュー   | ラック内のノード(本用語集 No.23)の搭載位置をイメージ表示する画像です。ノードのモデル名、ノードの状態(正常/異常)、ノードの LED 点灯状態(点灯/消灯)等も表示します。  |
| 35 | リポジトリ    | ISM が利用する各種データを保管する ISM-VA 内の領域です。主に以下の用途で利用します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・ファームウェアアップデート用のファームウェアを保管</li> <li>・OS インストール用の OS インストールイメージを保管</li> <li>・OS インストールに使用する ServerView Suite DVD を保管</li> </ul> |

#### ハードウェアログ

| 種別    | 収集対象ノード    | 収集する保管ログ種類                                 |
|-------|------------|--|
| サーバ   | PRIMERGY   | SEL  |
| ストレージ | ETERNUS DX | export log コマンドの出力結果、show events コマンドの出力結果 |
| スイッチ  | SR-X       | show tech-support コマンドの出力結果                |
|       | VDX        | copy support コマンドで作成される各種ファイル              |

#### OS ログ

| 取得対象の OS    | 収集する保管ログ種類/解析および蓄積されるノードログ種類              |
|-------------|---|
| Windows     | イベントログ(システムログ/アプリケーションログ/セキュリティログ)        |
| Linux       | システムログ(/var/log/messages、/var/log/secure) |
| VMware ESXi | システムログ(syslog.log)                        |